

ドワンゴが運営する「ニコニコ超会議2」で iPad POS「Salasee」が採用 ～2日間で約10万人の来場者を70台のiPadで対応～

2013年6月14日
株式会社アスタリスク

iPhone や iPad を中心としたモバイル POS を提供する株式会社アスタリスク(本社:大阪市淀川区、代表取締役:鈴木 規之)は、株式会社ドワンゴ(本社:東京都中央区、代表取締役社長:荒木 隆司)が運営する「ニコニコ超会議2」での POS 端末として、「Salasee POS」を採用されたことを発表します。

このニコニコ超会議 2 は、2013 年 4 月 27 日～2013 年 4 月 28 日の 2 日間、幕張メッセ(千葉・美浜区)で開催されましたが、来場者は 103,561 人の大型イベントです。「ニコニコ動画を地上に再現する」ことを命題に、多くの企画が展開されています。

通常、POS を導入する場合は、LAN または、WiFi などネットワーク構築が必要となりますが、今回のような大勢の人が集まる会場では、WiFi ネットワークの輻輳が発生し、利用できなくなる可能性があります。

Salasee POS については、WiFi 接続ができない環境が前提となったアプリケーション配布型のシステムであり、接続ができないときは売上データを iPad 内に保持し、閉会后などにインターネットの接続ができるようになると、Salasee クラウドサーバに一斉送信される機能を持つため、こういった大型イベントでも、運用が耐えられるのが特徴です。

■ 前回の超会議での課題

前回のニコニコ超会議では、9 万人の招致に成功しましたが下記の課題を残しました。

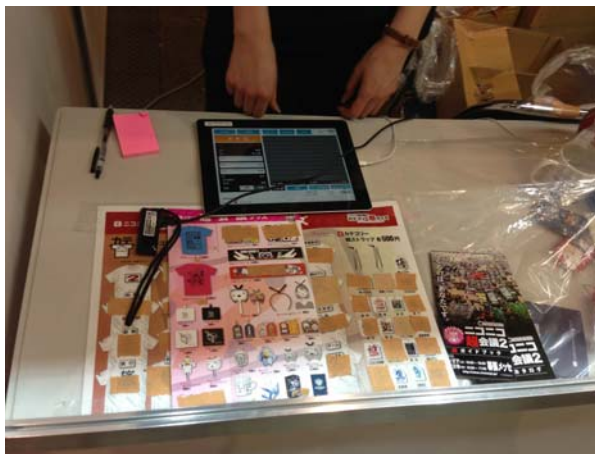
- ・ 商品別販売個数の把握
→レジを利用しておらず、商品別の販売個数は、閉会後の棚卸で把握していた。
- ・ 人的ミスをなくし、正確な売上管理
→お客様への金額提示は、電卓を利用した計算のため、人的ミスも多く、正確な売上管理ができなかった。

■ 導入の結果

上記の課題を解決するため、ニコニコ超会議2では、iPad を活用したモバイル POS として、Salasee70 台を採用いただきました。

バーコードリーダーなどの付属の機器は、iPad と Bluetooth で接続し、お客様のお買上げ商品のバーコードを読み取ることにより運用をしました。Salasee 上には、事前にクラウドサーバからダウンロードした商品マスタ

の金額が表示され、間違いのない金額で会計ができます。また、システムで会計金額を計算するため、人的ミスが発生しないオペレーションが可能となりました。また売上データの送信により、イベント後の棚卸も不要となり、簡潔な売上集計を実現することができました。



アスタリスクは、過去に培ってきたモバイルの技術と、POS構築のノウハウとを活かして、より便利に、より使いやすく、より先進的で、新時代のサービスに対応するべく進化を続けていきます。

